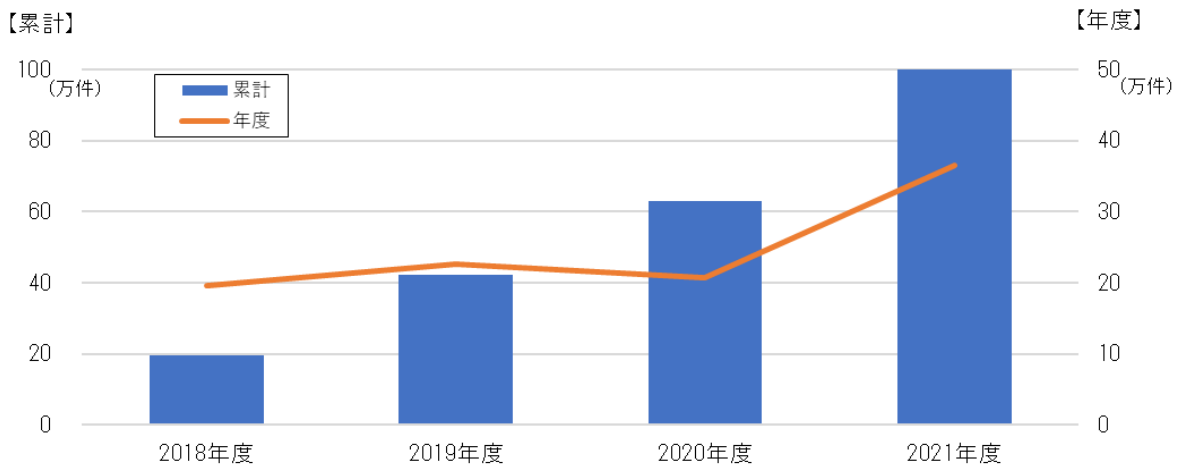


2022年3月31日
住友生命保険相互会社

健康増進型保険“住友生命「Vitality」”累計100万件突破！

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）では、2018年7月に発売した健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の累計販売件数が100万件を突破しました。人生100年時代と言われる健康長寿社会における健康意識の高まりから、健康増進に寄与する商品性が好評を博し、2021年度の販売件数は過去最高となっています。

<販売件数の推移>



※ 2021年度は累計100万件突破時点の実績、2018年度は発売日（7/24）以降の実績を掲載

“住友生命「Vitality」”は、加入者（以下「Vitality 会員」）が継続的に健康増進活動に取り組むことをサポートするプログラムを生命保険に組み込んだ「疾病リスクそのものを減少させる」商品です。日々の健康増進活動を包括的に評価し、Vitality 会員が自身の状況についてアプリを通じて確認できる仕組みであり、これほど日常的に活用される健康関連アプリは日本国内においても数少ない存在です。また、住友生命も Vitality 会員に定期的な情報発信を行うことで、健康増進活動を促しています。このように、住友生命と Vitality 会員がデジタルで繋がる仕組みがあり、蓄積されたデータからは、Vitality 会員において健康状態の改善結果もみられています。

また、Vitality 会員の健康増進活動を促すために、パートナー企業と提携し、各種特典（リワード）を提供していますが、そのパートナー企業数は発売時の 11 社から 17 社に拡大し、進化を続けています。

住友生命は、引き続き“住友生命「Vitality」”の更なる進化を通じて、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」に貢献し、「なくてはならない」生命保険会社を目指していきます。

1. “住友生命「Vitality」”の進化

Vitality 会員に「健康増進活動へのモチベーション」を保ち続けていただくため、“住友生命「Vitality」”はこれまでの保険サービスでは考えられないスピードで進化を続けてきました（詳細は別紙参照）。

2022年3月からは、Vitality 会員向けの新サービスとして「Vitality 健康レポートの提供」「アクティブチャレンジの寄付先拡大」をスタートさせるとともに、100 万件突破を記念して、Vitality 会員向けに過去最大規模の期間限定・追加特典*を提供する予定としています。お客さまの健康増進への貢献に向け、“住友生命「Vitality」”は絶えず進化を続けていきます。

※ 期間限定・追加特典の詳細については5月中に住友生命ホームページ等で発表を予定しています。

a. Vitality 健康レポートについて

Vitality 健康プログラムに提出された健康診断結果から、Vitality 会員ごとの入院リスクを「健康スコア」として数値化し、同性・同年代での位置づけ等とともに掲載した「Vitality 健康レポート」の提供を3月24日から開始しています。

今後、入院リスクだけでなく、個々の疾病リスクも同様に評価することを検討しており、こうした Vitality に寄せられる健康診断結果や運動データを活用したサービスを通じて、お客さま一人ひとりに応じた情報提供やアドバイスを充実していきます。

<Vitality 健康レポートについて（機能の概要）>

- ①健康スコア・ランク : 健康診断結果による入院リスク評価と同性・同年代での位置づけ
- ②健康診断結果 : Vitality 健康プログラムに提出された健康診断5項目*の評価と推移
- ③ワンポイントチェック等 : 健康診断の各項目に対するワンポイントチェックと個別アドバイス

* BMI、血圧、血糖、LDL コレステロール、尿蛋白



b. アクティブチャレンジの寄付先拡大について

2021年6月から、アクティブチャレンジにおいて、Vitality 会員の日々の健康増進活動を通じて寄付ができるプログラムを導入しています。3月24日からは、「(公財) 日本対がん協会」に加え、「(一財) あしなが育英会」「日本赤十字社」「(公財) 世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン)」の3団体を寄付先に追加しました。

本プログラムによる寄付金額は、導入から2022年2月末までの約8か月間で約5623万円となっています。今般、寄付先を拡大することで、さらに多くのVitality 会員にとって社会貢献が健康増進へのモチベーションになることを目指していきます。

<寄付のプログラムについて>

- ・寄付は、Vitality 健康プログラムの1つであるアクティブチャレンジを通じて行います。
- ・アクティブチャレンジとは、1週間のサイクルで設定される運動ポイント目標を達成することで、コーヒーやドリンク等の各種商品チケットを獲得できる特典です。
- ・獲得したチケットを使用する代わりに、寄付を選択することでチケットと同額(100円～500円)の寄付が行われます。

■寄付までの流れ

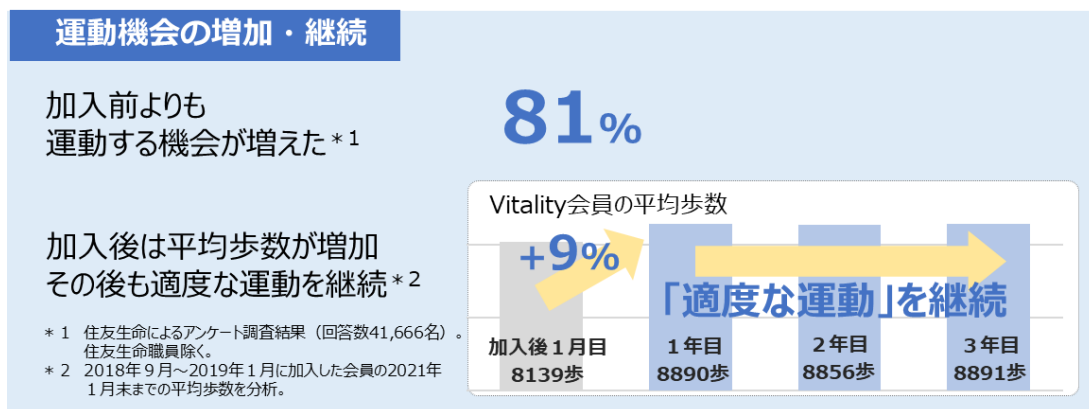


© 1986 Panda Symbol WWF
® "WWF" is a WWF Registered Trademark

2. “住友生命「Vitality」” の実績

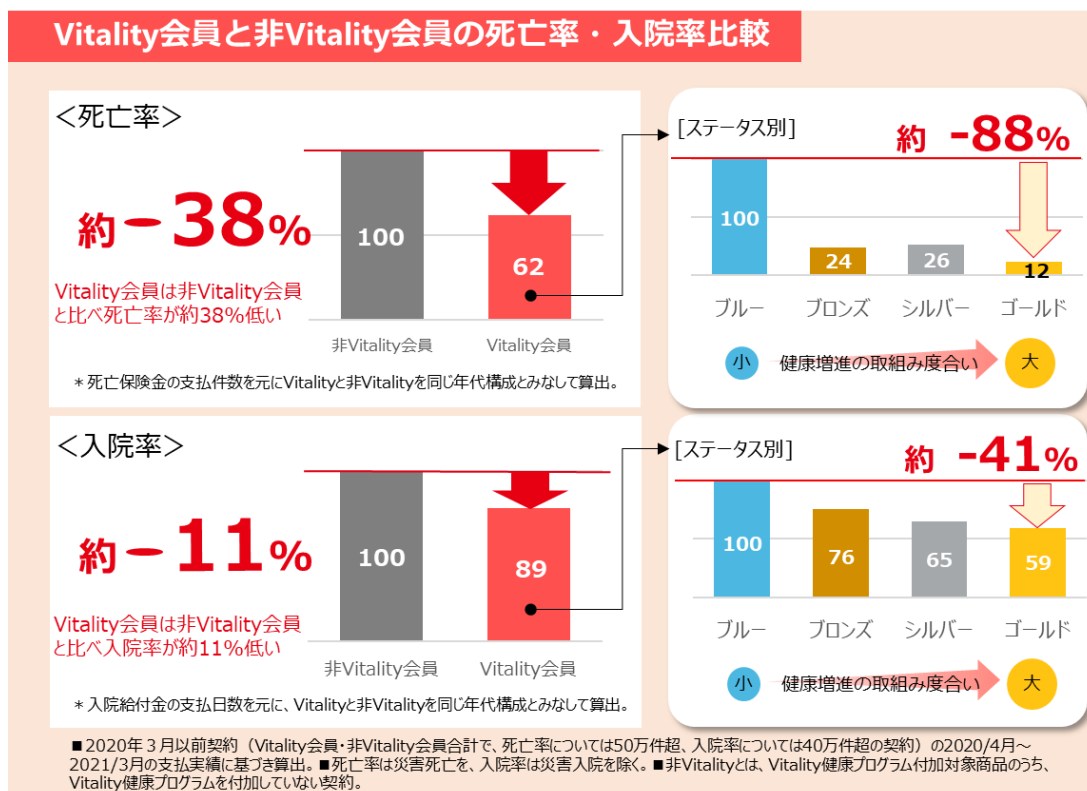
a. 運動機会の増加・継続

住友生命のアンケート調査によると、行動面の変化として、Vitality 会員の約 81%が「加入前と比べて運動する機会や日々の歩数が増加した」と回答しています。日々の歩数は加入時から約 9%増加し、3年経過した時点でもその水準が維持されています。



b. Vitality 会員と非 Vitality 会員の死亡率・入院率比較

2020年度の支払実績を検証したところ、Vitality会員は非Vitality会員と比較して、死亡率は約38%、入院率は約11%低いという結果が出ました。また、運動や健康診断などの取組みが低い会員に比べて、取組みが高い会員のリスクが低いことが分かります。



c. 有識者からのコメント

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人間拡張研究センター 研究センター長（工学博士）
持丸 正明氏



Vitality の健康増進活動を継続する効果ははっきり出ていると言っていいと思います。行動のきっかけとして心に響くことは人によって異なり、多くの人に行動変容を起こすには特定の何かをすればいいというものではありません。これほどの割合で運動機会の増加・継続が見られるというのは、Vitality の多様な仕組みのどこかが人の心に引っかかっていることを示しています。Vitality は、幅広い人にウェルビーイングの機会を与えてくれるプログラムになっていると言えるのではないのでしょうか。

以上

■ “住友生命「Vitality」” のあゆみ

| 時期 | 内容 |
|---------------|---|
| <2016年> 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・「Japan Vitality Project」発表 |
| <2018年> 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・“住友生命「Vitality」” 発売 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・「第7回 健康寿命をのぼそう！アワード（生活習慣病予防分野）」で厚生労働大臣最優秀賞を受賞 |
| <2019年> 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・「2018年日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞 日経ヴェリタス賞」を受賞 |
| 3月 | |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県「ME-BYO BRAND」に認定 ・“住友生命「Vitality」” プラザ新宿店を開店 |
| <2020年> 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診・ゴルフをポイント獲得の対象化 ・ジョイフィット特典の提供開始 |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ・“住友生命「Vitality」” プラザ有楽町店を開店 |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ルネサンスオンラインレッスンの提供開始（期間限定） |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ティップネスエクササイズ動画の提供開始 |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ティップネス特典の提供開始 |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン・アクティビティイベント 「Vitality Run&Walk Challenge」に特別協賛 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・イオンヘルシーフード特典の提供開始 |
| <2021年> 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ソーシャルプロダクツ・アワード 2021」で審査員特別賞を受賞 ・マース検診予約特典の提供開始 |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティサイト「Vitality 部」を開設 |
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・Vitality 健康プログラム単独での提供を開始 (個人向け：「体験版」、企業向け：「健康経営®タイプ」) ・『ポケモン GO』チャレンジの提供開始 |



©2022 Niantic, Inc. ©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK Inc. ポケモン・Pokémon は任天堂・タリー・ヤーズ・ゲームフリークの登録商標です。

| 時期 | 内容 |
|---------|--|
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ・加入者の配偶者と2親等以内を対象に利用料を半額にした「家族プラン」の発売開始 |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・アクティブチャレンジを活用した日本対がん協会への寄付を開始 |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ルネサンスオンラインレッスンを通常特典に変更 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・“住友生命「Vitality」” プラザ 銀座 Flagship 店を開店 |
| <2022年> | <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県鹿嶋市で Vitality（体験版）を活用した実証実験を実施 ・神奈川県伊勢原市で Vitality（体験版）を活用したイベントを実施 |
| | |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県茅ヶ崎市で Vitality（体験版）を活用した事業を開始 |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・FIT365 特典の提供開始 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・「女性からだ会議®大賞 2022」で大賞を受賞 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・34歳以下を対象に利用料を半額にした「ライトプラン」の発売開始 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・Vitality 健康レポートの提供開始 ・アクティブチャレンジを活用した寄付先を拡大 |